



教育目標 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに

中野中 学校だより

令和6年5月31日(金)

発行 第2号

「雑用」＝「周囲の人のためになる小さな仕事」(5月13日 全校朝礼より)

中野区立中野中学校長 竹之内 勝

日に日に暑さが増しています。今年の「立夏(夏が始まる日)」は、5月5日でした。

早寝・早起き・朝ごはん、うがい・手洗い・適度な運動で、熱中症や関連感染症に注意し、今月も笑顔で学校生活を送っていきましょう。

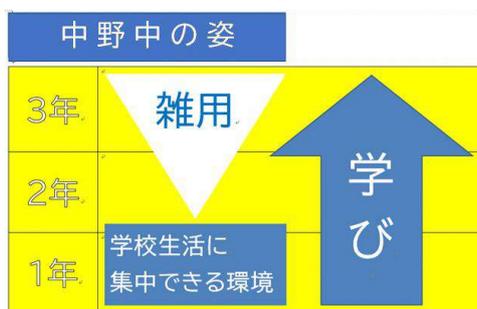
4月から今日まで、1年生が2・3年生から、さまざまなことでお世話になりました。2・3年生の皆さん、誠にありがとうございました。中野中生一人ひとりに、「仲間も自分も大切にすることができる」というよいところがあります。委員会活動への取組や部活動への入部などを経て、1年生も、しっかりと中野中生になりました。

さて、今日は、「体育会イノベーション」について話します。「体育会」とは、大学での部活動のこと、「イノベーション」とは、革新(新しい視点)という意味です。

この図にあるように、1年生にこそ練習に集中できる環境が用意され、雑用は先輩が率先して行う。そして、その姿を大学での4年間で学んでいくというものです。

私は、中学までは野球と剣道を、高校でラグビーを、大学ではスキーを部活動でやってきました。振り返れば、1年生のときほど雑用が多く、その雑用がしっかりできなかったことで1年生全員が先輩から集合をかけられ、厳しく叱られてばかりいました。1年生の中には、「雑用をやるためにこの部に入ったのではない。」と、去って行く部員もいました。

その「体育会イノベーション」を始めた部は、わずか数年で、37年ぶりの日本一になり、その後も好成績を続け、プロで活躍する選手も複数輩出しています。「雑用は、人間力を高める」と、その部のキャプテンは語っています。



先ほどの図の中野中版として、「中野中の姿」を示します。1年生が学校生活に集中できる環境を用意され、雑用は先輩が率先して行う。そして、その姿を中学3年間で学んでいく。

いかがでしょうか。これまでの1ヶ月半、まさに中野中は、このような取組ができています。

「雑用」というと、あまりよい言葉に聞こえないかもしれませんが、「周囲の人のためになる小さな仕事」と

捉えるのでしょうか。小さな仕事の積み重ねこそ、大きな仕事になります。

また、「こんな仕事もあるのか」と、新たな気付きにもつながります。周囲の人から感謝されることでコミュニケーションが生まれ、いつか困ったときに助けられます。

一人でできることはたかがしれていますが、助け合える関係が作れば、お互いが味方になれ、更に大きな仕事ができるようになっていきます。「雑用」は、よりよいコミュニケーションを生む、「FOR 2050(2050年に向けて)」の人間にしかできない貴重な仕事です。

これからも「雑用」を大切にできる中野中生の姿が、さまざまな場面で見られることを願っています。



では、今月の意見交流テーマです。いよいよ中野中2大行事の一つ「運動会」に向けた準備が本格的に始まります。そこで、今回のテーマは「運動会に向けた『周囲の人のためになる小さな仕事』を、どのように積み重ねるか」です。

仲間に伝えるように、担任の先生から指示されたものや「じぶんログ」等にご記入ください。意見交流後、更によりよい考えをもって、校長室に来てくれることを心待ちにしています。

「FOR2050(2050年に向けて)」、今月も笑顔で毎日を送っていきましょう。

熱中症予防教室

5月7日(火)

熱中症の起きやすい条件や環境、予防の原則を知ること、自己の体の状態を理解し、適した水分補給の方法を学び、日常生活に活かすことをねらいとして、1年生を対象に熱中症予防教室を実施しました。

大塚製薬の方が、クイズなどを交えながら、分かりやすく、講義してくださいました。

中学校では、体育の授業だけでなく、部活動などで激しい運動をする機会もあります。今回の予防教室で学んだことを活かし、自分で自分の体調管理ができるようにしていけるといいですね。



合同引き取り訓練 5月11日(土)

中野区では、震度5強以上の地震が発生したときには、小・中学生は保護者の方による引き取りになります。

小・中学生の両方を引き取る場合には、中学生を先に引き取り、その後小学生を引き取ることになると想定し、今回は桃園第二小学校、桃花小学校、平和の森小学校と連携して、同日に引き取り訓練を実施しました。中野中では、当日多くの保護者の方に引き取り訓練に参加していただきました。

中学校では、月に1回避難訓練を実施しています。「備えあれば憂いなし」というように、いざというときに、慌てず落ち着いて対応するためにも、ご家庭でも、防災について話をするきっかけにいただければと思っています。



生徒総会 5月14日(火)

今年度の生徒会における活動方針を決める生徒総会が、全校生徒を一堂に会して体育館で実施されました。

今年の生徒会のスローガンは、

『一日一前～we are the one～』

毎日少しずつでも中野中学校がさらによくなっていくようにとの意味が込められているということです。

議案書を一人1台のタブレットに配信し、各委員会の説明も正面に示して、委員長がプレゼンしました。

各委員会の活動には1年生や2年生からも多くの質問や要望があり、生徒一人ひとりが、生徒会活動についてよく考え、よりよくしようとしている姿勢が見られました。みんなで決めた活動方針をもとに、責任をもって取り組んでいきましょう。



1年校外学習 in 昭和記念公園

5月17日(金)

5月17日(金)に1年生の校外学習が行われました。当日は、晴天の中、中野中学校を出発し、JRを使って、立川に向かいました。普段は、ICカードで電車やバスを利用する人が多いと思いますが、この日は一人ひとりが切符での入場となりました。

校外学習のスローガンは『協力し合い、絆を深め高めよう団結力を！！』でした。「環境プログラム(富良野自然塾)」では、4つのプログラムを体験しました。

- ①緑の教室…葉っぱの話をきっかけに自然の大切さや森と私たちの関係を知ることができました。
- ②裸足の道…裸足になって、目隠しをして歩くことで、「視覚」ではなく、「感覚」で自然を感じました。
- ③1mの地球…直径1mのオブジェを使い、地球の構造や太陽との関係などを分かりやすく教えてくれました。
- ④46億年・地球の道…46億年の地球の歴史を460mの距離に置き換えた道を辿り、過去に起こった地球温暖化、全球凍結、生物の誕生と進化、人類の歴史を学び、未来の地球について考えました。

また、花木園では、「生物カード作り」として班員と協力し、園内を散策し、たくさんの資料を集めました。広大な自然の中で、いつもは出会えない生き物と出会い、観察をしながら、班員との絆を深めました。



N組 春の遠足 in 井の頭恩賜公園 5月16日(木)

5月16日(木)にN組の春の遠足が行われました。少し肌寒い天候でしたが、初夏の井の頭公園を散策し、みんなでレクリエーションを楽しみました。

初めての校外学習で、ちょっと疲れたようですが、いい経験ができた一日でした。

中野中生 地域のボランティアで活躍中

5月は「打越町会子ども祭り」「農業体験、じゃがいも掘りとさつまいも苗植え付けボランティア」があり、のべ10名の生徒が参加をしてくれました。

子ども祭りのボランティアでは、ミニボウリングや輪投げのブースを担当しました。また、農業体験のボランティアでは、PA休憩時の小学生の安全確認や昼食準備、芋掘り、レクリエーションなどいろいろなことを担当しました。

<主催者からのお礼の言葉>

笑顔で優しく子どもたちに声をかけ、すすんで大人のサポートをしてくれ、かなりの戦力でした。

準備から片付けまでしっかりとやっていただき、素晴らしかったです。中学生のボランティアがなければ成り立たなかったイベントです。ありがとうございました。

また、秋や冬のイベントでもボランティアを募集するので、よろしくお願いします。



打越町会子ども祭り



農業体験、じゃがいも掘りと
さつまいも苗植え付け

<6月の主な行事>

日	曜	行事	日	曜	行事
1	土	第13回運動会	17	月	安全指導 音楽鑑賞教室(2) PM
2	日	第13回運動会予備日	18	火	修学旅行・進路説明会 中央委員会
3	月	振替休業日	20	木	避難訓練
4	火	腎臓検診2次	21	金	セーフティ教室(全) PM
5	水	耳鼻科検診(全) AM	24	月	生徒会朝礼 食育週間(~28金)
6	木	眼科検診(全) AM	25	火	SOSの出し方教室(1)
7	金	第1回オープンキャンパス	29	土	漢検
10	月	朝礼	7/2	火	修学旅行(3)
12	水	第1回定期考査	3	水	
13	木		4	木	
14	金				